

# 極楽寺だより

三隅下野波瀬 3633  
電話 0837(43)0625

雨の季節には、仏さまの教えを聞き、

静かにわが身をふりかえる

「安居会」「夏安居」という行事が、

お釈迦さまの頃から伝わっています。

田植時期の疲れを、お法の水で流

そうという、ゆかしい夏の法座です。

お誘いあわせ、お参り下さい。

# 夏法座のご案内

日時

六月二十六日(月)

昼一時半 夜七時半

六月二十七日(火)

昼一時半

講師

豊北町粟野 誓願寺 住職

深野純一 師

夏法座のときに、

◇ 住職交代のごあいさつ

◇ 宗祖七五〇回大遠忌法要並びに

当山住職継職法要記念事業につ

いての説明とお願い

をいたします。

今年の三隅地区親鸞聖人  
鑽仰会法会は、

九月五日(火) 午後・夜

六日(水) 午後

免渡谷 常楽寺にて勤まり  
ます。

ご講師は、

兵庫県 佐々木大観先生

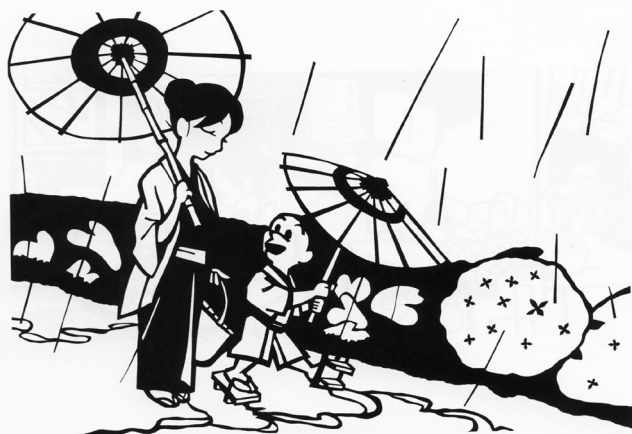
をお招きします。

どうぞ、ご参拝下さい。

《後日、ご案内します。》

主催 三隅地区親鸞聖人鑽仰会

夜の法座は、昼間お勤めの方、特に  
壮年男性の方にお参りいただきた  
いとの願いで開いております。  
九時終了。お待ちしております。



# 住職を交代します 前住職 池信宏 證

本年四月六日付をもって住職を解くとの辞令をご門主さまからいただきました。昭和四十八（一九七三）年十一月に宗祖ご誕生八百年と当山第二十二世継職の法要をお勤めして以来三十二年余、長い間のご教導、ご支援を厚く御礼申し上げます。新任職は、本願寺福岡教務所から帰坊して二年。ご門徒の方々とのご縁もでき、いろいろと新しい試みにも取り組んでおりますので、住職継職の手続きを終えました。五年後の平成二十三（二〇一一）年四月から宗祖七百五十回大遠忌法要が勤まりますので、当山におきましても三年先の平成二十一年五月に宗祖の大遠忌法要を取り越してお勤めし、あわせて住職継職法要をにぎにぎしく勤修いたしましたと思います。記念事業として、如来さま、宗祖親鸞聖人のお莊嚴一式のご修復を主体として、たたみ取替え、ふすま張替えなど、三年計画で行うよう総代会議で企画し、六月二十四日の総代世話人会議で検討していただくことにしております。事業へのご協賛をお願い申し上げます。

仏祖のご加護のもと、ご門徒のあたたかいお心につつまれての歩みを感謝し、ご法義を大切に念仏の声の高まりますことを念じ、住職交代のご挨拶といたします。長い間ありがとうございました。

宗祖親鸞聖人七五〇回大遠忌法要  
極楽寺第二十三世住職継職法要

二〇〇九（平成二十一年）五月  
勤修予定



交代



今



昔

四月より、書類上では住職となりました。しかし、まだ名前だけの見習い住職ですから、皆

さんのお育てをいただきながら歩んでいきたいと思えます。ご指導よろしくお願い致します。

さて、代が変わると、たずねられるのが呼び方です。「どう呼べばよいのでしょうか」と。前

住職は、たいてい《老院さん》《前住さん》と呼ばれることが多いようです(下の欄に、いくつ

かあげています)。近頃「老」「古」というのは、あまり良いイメージがないようで、「若」「新」

がもてはやされているようです。でも、そんなことはありませんよ。民主党の偽メール問題な

どは、若さゆえの愚かさからのことでしょうし、その後同党の国会対策委員長になられた渡部

恒三さんの穏やかな風貌としたたかさは、経験を重ねたゆえの重みを感じられました(黄門さ

まというあだ名もつきましたね)。お釈迦様も、こう仰っておられます。

いのちの事実<sup>じじつ</sup>に気づかぬ者<sup>もの</sup>たちは、自分自身、老いるもの・病む者・死ぬ者であり、老

いること・病むこと・死ぬことを避けられない身でありながら、他人が老い・病み・死ぬ

のを見ると、自分のことは見過ごして、とまどったり忌み嫌ったりしている。

実は私自身も、／避けられない身でありながら、他人／を見て、とまどったり忌み嫌つ

たりすべきであろうか。いや、それは決して正しいことではない、と。私がこのように自

身を省みた時、若さに対する虚しい誇り、健康に対する空しい誇り、生存に対する空しい

誇りはまったく消え失せてしまった。(『アングッタラ・ニカーヤ』より)

「子ども叱るな来た道じゃ 年寄り笑うな行く道じゃ」という言葉もありますが、若さを誇り、

老いを蔑む者は、自らの人生を蔑む者だと言えるでしょう。老いも若きも、互いを敬いながら

生きる、それが仏教の生き方なのです。

「どう呼べばいいの？」

新住職ごあいさつ

「老」と「若」

【前の住職】

前住職 (ぜんじゆうし

よく)

前住 (ぜんじゆう)

老院 (ろういん)

【前の坊守】

前坊守 (ぜんぼうもり)

老坊守 (ろうぼうもり)

【新住職】

住職

若住職

(わかじゆうしよく)

若いご院家

【新しい坊守】

坊守

若坊守



# 第24回 児童念仏奉仕団のご案内

大津東組(長門・三隅地区の浄土真宗寺院)では、夏休みを利用して小学三年生から中学一年生を対象に、ご本山参りを企画しております。是非ご参加下さい。



- ◆期 日 2006(平成18)年  
7月26日(水)  
~28日(金)二泊三日
- ◆対 象 小学三年生~中学一年生

◆参加費 38,000円(極楽寺より、些少ですが補助が出ます。)

◆申込み 7月10日までに極楽寺へ

◆日 程



|       |   |
|-------|---|
| 7月26日 | 長門 ⇒ 新幹線 ⇒ 京都<br>(朝7時半頃出発) (西本願寺・京都散策)  |
| 7月27日 | 京都⇒大阪ユニバーサルスタジオジャパン<br>⇒大阪南港よりフェリー(船中泊) |
| 7月28日 | 新門司港(朝8時頃) ⇒ 帰宅(10時すぎ)                  |

◆極楽寺からは、若住職が引率として参加します。

※詳細は、極楽寺までおたずね下さい。

## お寺のこども会

### 7月は、2日(日)

### 8時45分からです

